

パブリックコメント中事務局修正一覧

No.	計画ページ	意見	修正案
1	表紙	下段「千葉市」の左側	市章の追加
2	目次	資料編1～7の番号とタイトルの間にスペースがある	スペース削除
3	1	最終段落とその前の段落が若干左に寄っている	上の段落に揃える
4	1	最終行	過去形に変更 「～ため、計画の一部を改定しました。」
5	3	水循環の概念図	千葉市の水循環の概念図
6	7	下夕田池昭和の森⑧	昭和の森 下夕田池⑧
7	7	※場所の名称に記載した○印の番号は、次ページの図中の○印の番号に該当します	※場所の名称に記載した○印の番号は、8ページの図中の○印の番号に該当します
8	8	⑧昭和の森下夕田池	⑧昭和の森 下夕田池
9	12	全リン	全りん
10	14	～前ページに示すとおり目標値を達成しています。	～11ページに示すとおり目標値を達成しています。
11	18	注釈の点線	重要種の上に移動(今は重要種にかぶっている)
12	19	多自然川づくりへの取組み	改ページして、下欄外に注釈追加 「※多自然川づくり 河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川管理を行うことをいいます。」
13	28	かん養機能の確保	下欄外に注釈追加 「※かん養機能 降水などの地表に到達、あるいは存在する水を地中へ浸透させる自然の仕組みのことをいいます。」
14	29	公共用水域	下欄外に注釈追加 「※公共用水域 河川、湖沼、港湾、沿岸海域など広く一般の利用に開放された水域及びこれらに接続する下水路、用水路等公共の用に供する水域をいいます。」
15	30	富栄養化対策	下欄外に注釈追加 「※富栄養化 閉鎖性水域において、窒素やリン等を含む栄養塩類の濃度が増加することをいいます。」
16	34	太字は重要種であることを示す。	※太字は重要種であることを示す。
17	35	太字は重要種であることを示す。	※太字は重要種であることを示す。
18	40	注釈	ページ番号に被らないように調整
19	42	ぐり石の注釈	最下行のフォントの大きさを9ポイントに
20	43,48,61,67,71,78,84,90,100,116,121,131	かん養域	下欄外に注釈追加 「※かん養域 雨水が土壌に浸透し、地下水が補給される場所のことをいいます。」
21	43	箇条書きの点「・」	一番下が余計のため削除
22	54、61	アダプトプログラム※	※を上付きに
23	75	太字は指標生物を示します。	もう少し上の表に近づける
24	77	2)物理環境	「落差工による魚類等の生息環境の分断がない」を削除
25	89	ページ番号が見えない	(仮称)水環境保全委員～ の行から改ページして、注釈を上にならず
26	90	主な施策の表	フォントが小さいので10.5ポイントに変更 また、表の横幅も経表より狭いので左右に広げる
27	134	プランクトン	下欄外に注釈追加 「※プランクトン 水域に生息する生物のうち、遊泳力がないか、多少あるにしても水の動きに逆らっては移動できずに浮遊生活を送る生物をプランクトン又は浮遊生物と いいます。」
28	136	PDCAサイクル	下欄外に注釈追加(入りきれないようであれば、上の図を縮小してください) 「※PDCAサイクル Plan/Do/Check/Actionの頭文字を揃えたもので、計画(Plan)→実行(Do)→検証(Check)→改善(Action)の流れを次の計画に活かしていくプロセスのことをいいます。」
29	153	かん養	説明を以下のとおり差し替え 「雨水が土壌に浸透し、地下水が補給される場所のことをいう。」
30	153	かん養域	説明を以下のとおり差し替え 「雨水が土壌に浸透し、地下水が補給される場所のことをいう。～(以下は修正なし)～」
31	153	COD(化学的酸素要求量)	「化学的酸素要求量(COD)」として「か行」に移動
32	154	追加	全亜鉛を「さ行」に追加(以下のとおり) 「 全亜鉛 :亜鉛化合物全体のこと、亜鉛は生体必須元素のひとつであり、地殻中や海水中にも広く分布している。」
33	154	BOD(生物化学的酸素要求量)	「生物化学的酸素要求量(BOD)」として「さ行」に移動
34	154	追加	大腸菌群数を「さ行」に追加(以下のとおり) 「 大腸菌群数 :大腸菌群数は、大腸菌及び大腸菌と性質が似ている細菌の数のことをいい、水中の大腸菌群数は、し尿汚染の指標として使われている。」
35	全体	算用数字が半角になっている箇所がある	すべて全角に